



Ayase River Times

みんなで 「ほっと、いっしょに、いきいきと」
～安心・信頼を大切に 共に考え・学び お互いの自己実現を目指します～

あいのわ福祉会

< 施設長より >

昨年のお正月、最後の家族であった母親を亡くし、急遽都外の療養介護施設に入所した利用者のTさんが、約1年経過した先月の12月22日施設のクリスマス会に来てくれた。迎える利用者さんも職員も心待ちにしていた再会だった。

母親の急逝後12日目で入所となり、泣いてばかりいたTさんもすっかり落ち着き、以前のように穏やかに懐かしい仲間との再会をたっぷり楽しんで帰られた。一年前ご本人も送る側の施設職員も断腸の思いで始まった入所生活であった。それでもこの1年という時間で両者ともいろいろな思いを心の中に納め、現実を受け入れることができたように感じた一日だった。

泣いてばかりいた本人はもちろん「お母さんになって欲しい」と言われ心配でたまらなかった職員や支援方法がこれで良かったのかと悔いていた職員もTさんの姿に胸をなでおろすことができた。1年前Tさんの泣く姿にもらい泣きしていた利用者さんたちも今年のクリスマス会の演芸で彼のために用意しておいた役どころをあっけらかんと以前のように演じるTさんに安心を通り過ぎて今度は大笑いだった。Tさんを何とか慰めねばと演芸部門の優勝チームをTさんが入ったチームにした審査員達は肩透かしを喰らった様だった。

現在Tさんは、毎月1回はボランティア団体の有償ボランティアさんとお買い物に外出しているそうだ。新しい施設内にお友達もできたようで、綾瀬あかしあ園に来てますますお客さんモードでちょっと大人気どりに「またねー」と言って帰って行った。

療養介護施設入所直後は、心配の余りじっとしてられず毎月のように面会に行かなければという綾瀬あかしあ園の職員たちとどれ位の頻度で会いに行くのがご本人にとって一番良いのかについて真剣に話し合ったこともあった。障がいをもっているからと特別扱いはせずに悲しさも普通に体験してもらうほうが良いのではないかという面会頻度になったように記憶している。そうこうする中に半年程で双方共に落ち着いてきたように思う。もしかしたら送った側の職員たちの方が尾を引いていた時間が長かったかもしれない。日頃母子分離だと言いながら、この状況は職員も利用者さんのご両親達と同じところがあるかもしれないと皆で苦笑したものだった。施設職員は親ではない、共に生きる仲間である。そういう自分は一番に面会に行って「大人の友達はね、遠くにいて時々会うもの、大人の付き合いをしよう」などと訳のわか

らないことを言って余計にTさんを泣かせてしまっていた。

人間というのは、本当に弱いけれど強いものだと言われ、Tさんの「そんなことあったのかい」という様子は頼もしくも感じた。それと「時間薬」は誰の心の中にも本当にあった。

思い起こせば入所施設へ出発の日、保護者会の皆さんは涙を流しながら寒くないようにと温かいパジャマを2つ用意してTさんにプレゼントしてくださった。

お伝えします。「今、Tさんは、皆さんよりお元気でしたから～」

(太田 記)



< 保健室より >

これから鼻の症状がいろいろと出る時期。東洋医学では胃腸と鼻はお母さんと赤ちゃんの関係にあると考えられています。お母さんの調子が悪いと、赤ちゃんも調子が悪くなる。鼻を快適に保つには胃腸の働きを良くする、負担をかけないが大切なキーワード。良く噛まないで食べ続けてしまうと下痢や便秘を繰り返し、体全体の水分の循環が悪くなる。寒さも手伝い循環の悪さはアップ。鼻水が出やすくなるようです。そんな時は、繊維をとって便秘の解消と共にストレス解消、胃腸の休養、香りの良い物を使って気を巡らすのもよいのでは？(中山 記)

< 2F にこにこグループより >

新しい年を迎え、にこにこグループでは気持ちを新たに日々、楽しく活動を行っています。特に週2回、グリプロ活動の園芸・加工部は、休みに文を伸ばしたほうれん草に「もっと大きくな～れ！」と、みんなで水遣りをしています。環境保護部は、ベルクスまで日光浴をしながら、ペットボトルを持って行き、エコに貢献しています。鼻と頬を少し赤らめながら、皆で園へ戻ってきます。製品開発部は、新製品にチャレンジ！乞うご期待！体調を崩しがちなこの時期、気を配りながら身体健全に支援していきたいと思います。今年もにこにこグループを宜しくお願いします。(植松 記)

< 3F ゆいま～るグループより >

年初めには、書き初めを行ない、それぞれ新年の抱負を書いています。レクリエーション活動では、絵描き歌を行ない大変盛り上がりしました。今年のゆいま～るグループ、どのような展開を繰り広げるか楽しみです♪

小室剛史さん、楽しい思い出をありがとうございます。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(宮崎 記)



< 4Fグループより >

新年あけましておめでとうございます。

今年も4Fグループ職員一同よろしくお願い申し上げます。

さて、1月5日から新年最初の通所が始まり、みなさんお元気な様子で安心いたしました。

初日の5日はみんなで「書き初め」を行いました。みなさん個性豊かなものばかりでした。

例えば「スマップにあいたい」、「挑戦」、「大」などです。今年もみなさんお元気に通所されることを希望いたします。私も元気に頑張ります。

(橋本祥 記)



< 全体行事より >



1月7日『成人を祝う会』が行われました。今年度は4Fグループの安達洋介さんが成人を迎えられました。

当日は以前から楽しみに用意していたという、ブルーのネクタイが凛々しいスーツ姿で登場！皆から「カッコイイ」と褒められ、照れながらも嬉しそうな表情が印象的でした。

洋介さんからの家族へのお手紙には、お母様やお父様だけでなく、お兄様・お祖父様・お祖母様への感謝の言葉がお一人ずつに記されていました。緊張から「上手に読めないかも…」と不安も口にされていましたが、当日はとても堂々と読み上げ、なんとも頼もしい姿を見せてくれました。お母様からのお手紙の中に「未熟児で産まれたけれど、こんなに大きくなってくれた」とありましたが、1年前の入所式の時と比べても、体だけではなく心も大きく成長されたのではないかと思います。

いつも元気いっぱい努力家の洋介さん。これからも色々なことにチャレンジして、沢山の経験を自分の力に変えていってください(*^▽^)

(神野 記)



< クラブより >



☆音楽・ダンスクラブ☆

今回は「新春★すごろく大会」を行いました。グループごとにお正月らしい音楽を聴きながら行いました。駒がなんと手作りで作るのに時間がかかってしまい、始めるまでに時間がかかったグループが…(^▽^;)とても楽しかったです♪

(中村 記)

☆スポーツクラブ☆

今月のスポーツクラブでは「人間輪投げゲーム」を行いました。輪投げは輪投げでも、支援員が的になる変わり種！更に、的になる支援員はくじ引きで「カメハメ波のポーズ」や「ギリコのポーズ」など色々なポーズを指定されてフラフラに…。利用者の方は、支援員が一生懸命伸ばした腕や足に上手に輪をかけていました。利用者の方だけではなく、支援員にも良い運動になったようです。

(神野 記)

☆オトナクラブ☆

今回は新年会ということでノンアルコールビールやシャンメリーを飲みながら、お正月や宴会にちなんだ〇×クイズ大会を実施。意外と知らないことも多く、みんな頭を悩ませていました。ここで1つ例題を!!「乾杯をする時にはグラスをぶつけて音を鳴らし合う〇か×か？」正解は…×グラスを高くかかげ合うのが正解。いかがでしょう、分かりましたか？みんな正解を聞くと「ふ〜ん」と練習してみる方などそれぞれの反応を見せていました。今度は雑学についての〇×クイズをやりたいという声も。勉強熱心なオトナクラブです。

(神宮司 記)

今月のボランティアさん

さて、今月のボランティアさんは何人？

12月21日～1月20日まで… 延べ 3人!!!

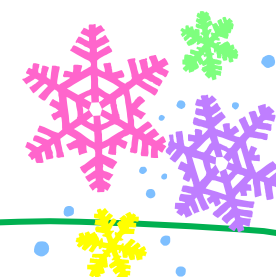
綾瀬あかしあ園では、日常的な活動をお手伝いいただけるボランティアを常時募集しております。

詳細については地域ボランティア担当 神野(じんの)・西川・尾臺(おだい)宛にお電話ください。

(地域ボランティア担当)

2月の予定

- 1日 クラブ
- 18日 全体保護者会
- 22日 訪問美容「陽だまり」



< 編集後記 >

あけましておめでとうございます。今年も綾瀬あかしあ園をどうぞよろしくお願い申し上げます。さて、お正月にのんびりとおもちを食べすぎてすっかり太ってしまったこの体…毎年毎年この時期になって後悔してしまいます。みなさんと毎日元気に過ごす中で、いつのまにか元の体重に戻りますように…。

(橋本匠 記)